

# お願いとご注意

— 重要なお知らせ —



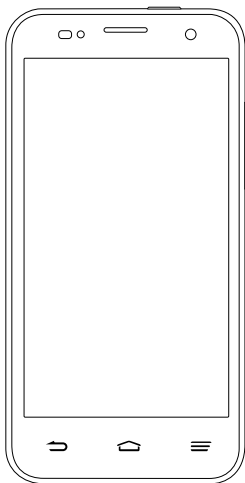
2015年3月第1版発行 ソフトバンクモバイル株式会社  
製造元:ZTEコーポレーション



\*Notice-01\*

## お買い上げ品の確認

### ● BLADE Q+



- クイックスタート(日本語版／英語版／中国語版)
- お願いとご注意(本書)
- 保証書(本体)

- ・ 本機はシンプルスタイルに対応した携帯電話です。詳しくは、「シンプルスタイルご利用ガイド」をご覧ください。
- ・ 付属品／その他のオプション品(お買い上げ品に含まれていない別売品)につきましては、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先(P.46)までご連絡ください。
- ・ 本機ではmicroSD<sup>TM</sup>／microSDHC<sup>TM</sup>カード(以降、SDカードと記載)に対応しています。ご利用にあたっては、市販のSDカードを購入してください。

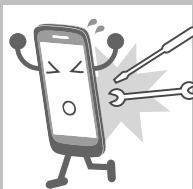
# マナーとルールを守り安全に使用しましょう

## ⚠危険 こんな使いかたはやめましょう

本機をご利用になるときに、誤った使いかたをするとけがや故障の原因となります。

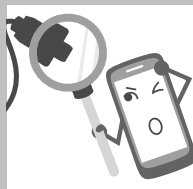
### 分解・改造

分解や改造をしないでください。



### 無理な取り付け

microUSBケーブルをうまく取り付けられないときは、取り付ける向きを確かめてください。



### 外部接続端子の接触禁止

外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。



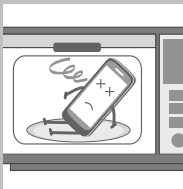
### 指定品以外の使用

本機に使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。



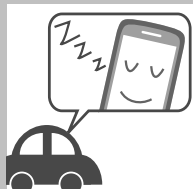
### 加熱の禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に本機を入れて加熱しないでください。



### 運転中

自動車運転中のご使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。



## このようなときは必ず電源を切りましょう！

### ● 航空機内

運航の安全に支障をきたす可能性があります。航空機内では、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください。

### ● 運転中

自動車運転中のご使用は法律で禁止されています。本機の電源をお切りください。

### ● 病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従いましょう。

### ● 満員電車など

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性があります。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に悪影響を与える恐れがありますので、本機の電源をお切りください。

### ● 映画館・劇場・美術館など公共の場所

静かにすべき公共の場所で本機を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

## マナーを守るための便利な機能

### マナーモード

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

### 留守番電話サービス

電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。

## 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

|  |                                                                                          |
|--|------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。                      |
|  | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負う可能性が想定される」内容です。                               |
|  | この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>※2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>※3</sup> のみの発生が想定される」内容です。 |

※1 重傷とは失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

## 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

|  |                                      |
|--|--------------------------------------|
|  | 禁止(してはいけないこと)を示します。                  |
|  | 分解してはいけないことを示します。                    |
|  | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。 |
|  | 濡れた手で扱ってはいけないことを示します。                |
|  | 指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。      |
|  | 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。         |

## 本機、USIMカード、ACアダプタ(オプション品)、microUSBケーブル(オプション品)の取り扱いについて(共通)

### 危険



指示

本機に使用するACアダプタ・microUSBケーブルは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。  
指定品以外のものを使用した場合は、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタ・microUSBケーブルの発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など)においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。

機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となる場合があります。



禁止

本機にACアダプタ・microUSBケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

本機と充電器を接続した状態で、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。

端子が破損した状態で充電すると故障や火災の原因となります。充電するときは、使用場所、取り扱いにご注意ください。



警告



禁止

本機・ACアダプタ・microUSBケーブルを、加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れたり、電磁調理器(IH調理器)の上に置いたりしないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・microUSBケーブルの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。また、高温になっている可能性があるためやけどに注意して、本機を取り外してください。

2. 本機の電源を切ってください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



禁止

イヤホン接続端子や外部接続端子に液体(水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など)や導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。



注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。パイプレーション設定中や充電中は、特にご注意ください。また充電中の落下は端子の破損の原因となります。



禁止

本機をACアダプタから取り外す際は、コードを引っ張らず、ACアダプタのプラグを持って取り外してください。

コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

-  子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方を教えてください。  
使用中においても指示どおりに使用しているかをご確認ください。けがなどの原因となります。

## 本機の手理取りについて

本機の内蔵電池の種類は以下のとおりです。

| 表示     | 電池の種類     |
|--------|-----------|
| Li-ion | リチウムイオン電池 |

### △危険

-  火の中に投下しないでください。  
内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
-  釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。  
内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
-  内蔵電池内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。  
失明などの原因となります。

### △警告

-  自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。  
交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
-  高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。  
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。  
※ご注意ください！電子機器の例  
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

-  航空機内では航空会社の指示に従い適切にご使用ください。  
本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

-  心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション(振動)や着信音量の設定に注意してください。  
心臓に影響を与える恐れがあります。

-  屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。  
落雷や感電の原因となります。

-  フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にフラッシュライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。  
視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

-  充電中は、本機を布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。  
熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。

-  内蔵電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。  
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

-  所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。  
内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

### △注意

-  車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。  
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

-  本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめ医師の診察を受けてください。  
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。(使用材料:P.39)



本機に磁気カードなどを近づけないでください。  
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



本機を長時間ご使用になる場合、高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)、また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など)では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。



充電しながら携帯電話を長時間使用すると、本機やACアダプタの温度が高くなることがありますので、温度の高い部分に長時間触れないでください。  
低温やけどなどの原因となります。



着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。  
難聴になる可能性があります。



イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。  
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

## USIMカードの取り扱いについて



USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。  
故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。  
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

## ACアダプタ(オプション品)、microUSBケーブル(オプション品)の取り扱いについて



充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。  
熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。



指定以外の電源・電圧で使用しないでください。  
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V～240V  
(家庭用ACコンセント専用)

また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。  
火災・感電・故障の原因となります。



使用しない場合は、ACアダプタを持って電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを挿したまま放置し、ACアダプタのプラグに異物や液体が付着したり、ACアダプタのプラグを踏みつけたりすると、感電・火災・故障の原因となります。



万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。

感電・発煙・火災の原因となります。



プラグにほりこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。  
火災の原因となります。



ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグやmicroUSBケーブルの端子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電やショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。



濡れた手でACアダプタのプラグや端子を抜き差ししないでください。

感電や故障などの原因となります。





雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。  
感電などの原因となります。

### ⚠注意



電源プラグ  
を抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。  
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。



指示

ACアダプタをテーブルタップに接続しているときは、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。  
火災や故障の原因となります。



禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。  
けがや故障の原因となります。



禁止

プラグに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。  
やけど・感電・傷害・故障の原因となります。

## 医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医療機関内での携帯電話等の使用に関する指針」(電波環境協議会[平成26年8月])および「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」(総務省)の内容を参考にしたものです。

### ⚠警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から15cm以上離れて携帯および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- ・医療機関内での携帯電話の使用においては、各医療機関からの指示に従ってください。
- ・手術室、集中治療室(ICU)などでは、本機の電源を必ず切ってください。
- ・病室・ロビーなど使用を許可されたエリアでも、近くに医用電気機器がある場合は、必要な離隔距離を確保してください。



指示

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態(例:機内モード)に切り替えるか、または携帯電話の電源をお切りください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

## お願いとご注意

### ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話や映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 本機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- デジタル方式は高い秘匿性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いいたします。
  - ・ 誤った使いかたをしたとき
  - ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
  - ・ 動作中に電源を切ったとき
  - ・ 電池の充電量がなくなった(放電しきった)とき
  - ・ 故障したり、修理に出したとき
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。内蔵電池は使用しなくても長期保管しておくとき徐々に放電していきます。
- 本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

- 長時間のご使用、点滅を繰り返す画面やその他の光の刺激によって、身体に影響を及ぼす可能性があります。不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめ、ただちに医師の診察を受けてください。
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。また、米国政府の出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、米国の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続の詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
- 補聴器をお使いで本機をご使用になる場合、一部の補聴器の動作に干渉することがあります。もし干渉がある場合は補聴器メーカーまたは販売業者までご相談ください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機の電源をお切りください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で画面ロック解除用の暗証番号を設定した場合は、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録/設定した内容が消失しますのでご了承ください。
- 本機では、Google Inc.が提供する「Google Play™」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客さまご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容(品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など)およびそれに起因するすべての不具合(ウイルス等)につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

### 自動車内でのご使用にあたって

- 運転をしながら本機を使用することは、法律で禁止されていますので、ご使用にならないでください。また、各都道府県の規制によっては、運転中のイヤホンによる通話にも罰金が科される場合があります。
- 駐停車が禁止されていない安全な場所に自動車を止めてからご使用ください。

- 運転中はエアバッグのある場所に本機を置かず、安全な場所に置いてください。エアバッグが作動して、けがをする恐れがあります。

## 航空機内での使用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

## お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機は防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機の電池カバーを取り外しているときは、USIMカード挿入口の金属部分、アンテナ部分に触れないでください。静電気による故障の原因となります。
- 本機のディスプレイは特性上、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。また、長時間同じ画像を表示させていると残像が発生する可能性があります。
- 市販のイヤホンなどをイヤホン接続端子にしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んでいると、通話時、相手の方にノイズが聞こえる場合がありますのでご注意ください。
- 市販のイヤホンなどをご使用中に音量を上げすぎないでください。耳に負担がかかり障害が出たり、過度な音量でも長時間の使用によっては難聴になる恐れがあります。また、音が外にもれてまわりの方の迷惑になったり、歩行中などでは周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
- 市販のイヤホンなどを端子から抜くときは、コード部分を引っ張らずプラグを持って抜いてください。コード部分を引っ張ると破損・故障の原因となります。

- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- 機種変更・故障修理などで、本機を交換するときは、本機に保存されたメールやデータなどを引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- USIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多いような場所に置かないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所にて使用および放置しないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。
- USIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったりする場合があります。
- USIMカードの取り扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

## フラッシュライトについて

- 高温もしくは低温下または湿気の多いところではご使用にならないでください。フラッシュライトの寿命が短くなる場合があります。
- フラッシュライトには寿命があります。発光を繰り返すうち、光量が減ってきます。

## カメラのご使用について

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。

- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

## 緊急速報メールについて

- お買い上げ時、受信設定は「利用する」に設定されています。
- 受信時には、マナーモードであっても警告音が鳴動します。
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 受信設定を「利用する」にしている場合は、待受時間が短くなることがあります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

## Bluetooth®について

- 本機は、Bluetooth®機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth®機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機では、ヘッドセット、ハンズフリー、オーディオ、オブジェクトプッシュを利用できます。また、オーディオではオーディオ／ビデオリモートコントロールも利用できる場合があります。
- 周波数帯について  
本機のBluetooth®機能／Wi-Fi機能が使用する周波数帯は、端末本体の内蔵電池部に記載されています。ラベルの見かたは次のとおり

です。

2.4FH4/DS4/OF4

2.4：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。  
FH/DS/OF：変調方式がFH-SS、DS-SS、OFDMであることを示します。

4：想定される干渉距離が40m以下であることを示します。  
■ ■ ■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

※利用可能なチャンネルは国により異なります。  
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

- Bluetooth®機器使用上の注意事項  
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
- 1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
- 3. その他、ご不明な点につきましては、**お問い合わせ先(P.46)**までご連絡ください。
- Bluetooth®機能は日本国内で使用するください。本機のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

## Wi-Fi(無線LAN)について

### ● Wi-Fiについて

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

### ● 2.4GHz機器使用上の注意事項

Wi-Fi搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、**お問い合わせ先**(P.46)までご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、**お問い合わせ先**(P.46)までご連絡ください。

### ● Wi-Fi(無線LAN)機能は日本国内で使用してください。本機のWi-Fi機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

## 著作権などについて

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的のみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の交換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものに付きましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

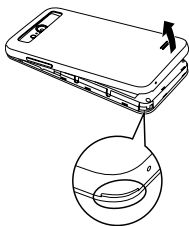
## 肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

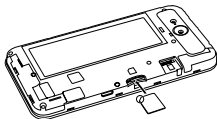
## USIMカードを取り付ける／取り外す

### 1 電池カバーを取り外す

- ・電池カバーの凹みに指をかけ持ち上げます。電池カバーと本体の間にすきまができれば、周囲に沿って少しずつ取り外します。
- ・爪を傷つけないようにご注意ください。



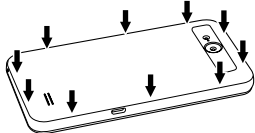
### 2 USIMカードのIC部分を下にして、「カチッ」と音がするまでゆっくりと水平に差し込む



- ・USIMカードを取り外すには、USIMカードを「カチッ」と音がするまで奥へ押し込み、USIMカードが少し飛び出してきたら、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

### 3 電池カバーを取り付ける

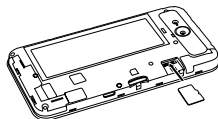
- ・電池カバーと本体の間にすきまができないよう「カチッ」と音がするまで押し込んで、完全に閉めてください。



## SDカードを取り付ける／取り外す

### 1 電池カバーを取り外す (P.25)

### 2 SDカードの端子面を下にして、ゆっくりと水平に奥まで差し込む



- ・SDカードを取り外すには、SDカードをゆっくりと水平に引き抜いてください。

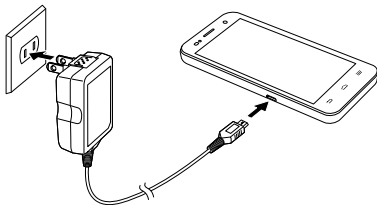
### 3 電池カバーを取り付ける (P.25)

## 充電する

### ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定のACアダプタ (microUSB 1.0A) (ZTDAC1) またはACアダプタ (microUSB 1.8A) (ZTDAD1) をお使いください。その他の周辺機器についてはソフトバンクのホームページを参照してください。

- 1 本機の外部接続端子にACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む
- 2 ACアダプタの電源プラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む
  - ・充電が始まると、本機の通知ランプが点灯します。充電が完了すると、通知ランプが消灯します。

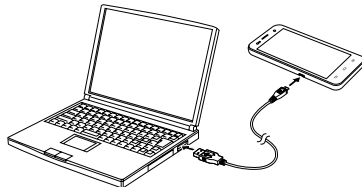


- 3 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントから抜き、microUSBプラグを本機から取り外す

### パソコンと接続して充電する

microUSBケーブルはオプション品です。ソフトバンク指定のmicroUSBケーブル (ZEDAD1) をお使いください。その他の周辺機器についてはソフトバンクのホームページを参照してください。

- 1 本機の外部接続端子にmicroUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む
- 2 パソコンにmicroUSBケーブルのUSBプラグを差し込む
  - ・充電が始まると、本機の通知ランプが点灯します。充電が完了すると、通知ランプが消灯します。



- 3 充電が完了したら、microUSBケーブルをパソコンと本機から取り外す

## 知的財産権について

 Bluetooth® Bluetooth®は  
米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

Wi-Fi®, WPA™, WPA2™, Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

「Twitter」の名称、ロゴは、Twitter, Inc.の登録商標です。

Google および Google ロゴ、Android、Google Play および Google Play ロゴ、Gmail、YouTube、Google マップ、Google 音声検索、Google カレンダー、Google+、ハングアウト、Google Chrome は、Google Inc.の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、PowerPoint、Excel、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。

ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。  
Copyright © 2015 ZTE Corporation. All rights reserved.

S!メールはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

©SoftBank Mobile Corp. /Powered by MediaDo

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

本製品は、株式会社ACCESSの技術提供を受けております。  
©2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.  
Copyright © 2009 The Android Open Source Project  
Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");  
you may not use this file except in compliance with the License.  
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.  
See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.  
ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。



「Yahoo!」および「Yahoo!」、 「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

Copyright © 2014 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

©Yahoo Japan, © OPeNBook

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。



## 本製品の比吸収率（SAR）について

この機種BLADE Q+の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準<sup>\*1</sup>は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。

本携帯電話機BLADE Q+の側頭部におけるSARの最大値は0.385W/kgであり、また下記の方法<sup>\*2</sup>により身体に装着した場合のSARの最大値は0.683W/kg<sup>\*2</sup>です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

### 側頭部以外の位置におけるご使用方法<sup>\*3</sup>

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)に規定されています。

※2 この値は同時送信の値です。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

また、SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

● 総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/e/e/index.htm>

● 一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-e.org/indexO2.html>

## Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

**This mobile phone BLADE Q+ meets Japanese technical regulations\* and international guidelines for exposure to radio waves.**

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP\*\*, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 0.385 W/kg when tested for use at the ear, and 0.683 W/kg\*\*\* when worn on the body in the below manner\*\*\*\*.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

### **Use at positions other than at the ear\*\*\*\***

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

\* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

\*\* International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

\*\*\* The value is under simultaneous transmission use conditions.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:

- Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)  
<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/e/e/body/index.htm>
- Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)  
<http://www.arib-empf.org/index02.html> (Japanese)

## 暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)が必要になります。  
ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

- ・ 交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.46)までご連絡ください。
- ・ 交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.46)までご連絡ください。
- ・ 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

## PINコード設定

PINコードは第三者による本機の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。PINコードを有効にしている場合は、電源を入れたときにPINコードを入力しないと本機を使用することができません。

● PINコードは変更できます。

● お買い上げ時、PINコードは「9999」に設定されています。

・PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード(PUKコード)が必要となります。PINロック解除コードについては、**お問い合わせ先**(P.46)までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、**ソフトバンクショップ**にてUSIMカードの再発行(有償)が必要になります。

### PINコードを有効にする

- 1 ホーム画面で  ⇒ 「設定」⇒ 「セキュリティ」
- 2 「USIMカードロック設定」⇒ 「USIMカードをロック」にチェックを入れる
- 3 PINコードを入力 ⇒ 「OK」

・PINコードを有効にしているときに、「USIMカードをロック」のチェックを外すとPINコードが無効になります。

### PINコードを変更する

- 1 ホーム画面で  ⇒ 「設定」⇒ 「セキュリティ」
- 2 「USIMカードロック設定」⇒ 「USIM PINの変更」
- 3 現在のPINコードを入力 ⇒ 「OK」
- 4 新しいPINコードを入力 ⇒ 「OK」⇒ 確認のためにもう一度新しいPINコードを入力 ⇒ 「OK」

・PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

## ソフトウェア更新

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要ときには更新ができます。

- 更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします(一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合があります)。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況(故障など)により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は絶対にUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先(P.46)までご連絡ください。

### ・ソフトウェア更新後に再起動しなかったとき

電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ご契約のソフトバンクの故障受付(P.46)にご相談ください。

## 更新情報をチェックする

- 1 ホーム画面で  ⇒ 「設定」⇒ 「端末情報」⇒ 「ソフトウェア更新」

以降の操作は、画面に従ってください。

## 保証とアフターサービス

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**(P.46)または最寄りの**ソフトバンクショップ**へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

- ・本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な連絡先などは控えを取っておけることをおすすめします。
- ・なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ(連絡先やフォルダの内容など)や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- ・故障または修理の際、MACアドレスが変更になることがありますのであらかじめご了承ください。
- ・アフターサービスについてご不明な点は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**(P.46)までご連絡ください。

# 使用材料

## BLADE Q+

| 使用箇所              | 材質／表面処理               |
|-------------------|-----------------------|
| 外装ケース(ディスプレイ部)    | PC+GF／マグネシウム合金／UV塗装   |
| 外装ケース(電池部)        | PC／ステンレススチール／FPC      |
| 電池カバー             | PC／グラファイトシート／PU塗装     |
| 受話口               | PET                   |
| 電源キー              | PC+TPU／NCVM処理         |
| 音量キー              | PC+TPU／NCVM処理         |
| カメラ(レンズ部分)        | ガラス                   |
| カメラリング            | ステンレススチール             |
| タッチパネル            | ガラス                   |
| カメラパネル            | PMMA                  |
| 外部接続端子(USBカードトレイ) | ステンレススチール／ブリキマット加工    |
| スピーカーメッシュ         | PET                   |
| ネジ                | 構造用炭素鋼(Q215A)／ナイロック加工 |
| ボイドシール            | 脆弱紙                   |
| イヤホン接続端子          | 熱可塑性物質／鋼合金            |
| ネジカバーシート          | PET                   |
| アンテナシール           | PI                    |
| サイドカバーシール         | PET                   |
| USIMカードトレイ        | ステンレススチール             |





## お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

### ソフトバンクカスタマーサポート

#### 総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157(無料)

一般電話から ☎ 0800-919-0157(無料)

#### 紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113(無料)

一般電話から ☎ 0800-919-0113(無料)

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 東日本地域         | 022-380-4380(有料) |
| 東海地域          | 052-388-2002(有料) |
| 関西地域          | 06-7669-0180(有料) |
| 中国・四国・九州・沖縄地域 | 092-687-0010(有料) |

### スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら

ソフトバンク携帯電話から 151(無料)

一般電話から ☎ 0800-1700-151(無料)

### ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡

+81-92-687-0025

(有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)